

円山川では、堤防決壊等の大規模な浸水被害に備え、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目指し、国、県、市等による「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を設置し、協議会で策定した「円山川の減災に係わる取組方針」に基づき、各機関が様々な取り組みを進めています。今回の協議会では、各機関の取組状況及び今後の取組予定を共有するとともに、「水防災意識社会」再構築のさらなる推進に向けて意見交換を実施しました。

## 【概要】

■日 時： 令和7年5月20日(火) 10:30～12:00

■場 所： 豊岡市役所 2階 大会議室

## ■参加機関名

豊岡市、兵庫県但馬県民局(総務企画室・豊岡土木事務所)、神戸地方気象台、全但バス株式会社、WILLER TRAINS 株式会社、西日本旅客鉄道株式会社 兵庫支社、豊岡河川国道事務所

## ■議 事

- ・令和6年度の取組報告及び令和7年度の取組予定の検討について
- ・意見交換

## 各機関からの意見(抜粋)

- ・神戸地方気象台のオンライン解説や国土交通省からのホットラインなど気象や水位に関する情報提供について、避難情報発令の判断に活用しており、大変感謝している。今後も継続して実施していただきたい。
- ・本協議会では、市民の防災意識を高めるなどの取り組みを実施してきており、地道ではあるが、非常に大切な取り組みである。取り組みをはじめて以降、SNSの発展など社会も変容してきているため、社会の進展に適用しながら取り組みを発展させ、継続的に実施していただきたい。
- ・タイムラインやホットラインは、実際に災害が起きた場合は、計画通りにいかないこともあるため、担当者間で円滑に情報共有できるように工夫してやっていきたい。



協議会で使用した資料は豊岡河川国道事務所HPにて公表

👉〈円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 | <https://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/kasen/gensai/index.html>〉

## 豊岡市

具体的な取組 NO.3-② 避れ地を再構築のため、あらかじめ情報渠カードを活用した情報伝達・啓発活動の継続実施

内閣府 地域活性化特別委員会による避難準備行動の実施実績 行動を促す情報渠カードの配布と啓発を行った。

目標実現 H26から順次実現

実績実現 総務省の「公共のまちづくり情報網」において、「正しい避難行動」を身につけていたいとのため、延べ約2000人(うち豊岡市内)が登録されました。

内閣府 地域活性化特別委員会による避難準備行動の実施実績 行動を促す情報渠カードの配布と啓発を行った。

目標実現 H26から順次実現

実績実現 総務省の「公共のまちづくり情報網」において、「正しい避難行動」を身につけていたいとのため、延べ約2000人(うち豊岡市内)が登録されました。

## 豊岡河川国道事務所

具体的な取組 NO.1 住民参加型避難地図の作成と啓発活動による情報伝達・啓発

内閣府 キャラクター登録...キャラクター登録による「マイ選手カード」の情報伝達と啓発を行った。

目標実現 H26から順次実現

実績実現 総務省の「公共のまちづくり情報網」において、「正しい避難行動」を身につけていたいとのため、延べ約2000人(うち豊岡市内)が登録されました。

内閣府 地域活性化特別委員会による避難準備行動の実施実績 行動を促す情報渠カードの配布と啓発を行った。

## 協議会の様子



## 【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局

豊岡河川国道事務所 流域治水課

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3

TEL 0796-22-3126 (代表)

